

福島第一原子力発電所 物揚場排水路における 簡易放射線検知器（PSFモニタ）の「高警報」の発生について（続報2）

< 参 考 資 料 >
2 0 2 1 年 3 月 5 日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

【概要】

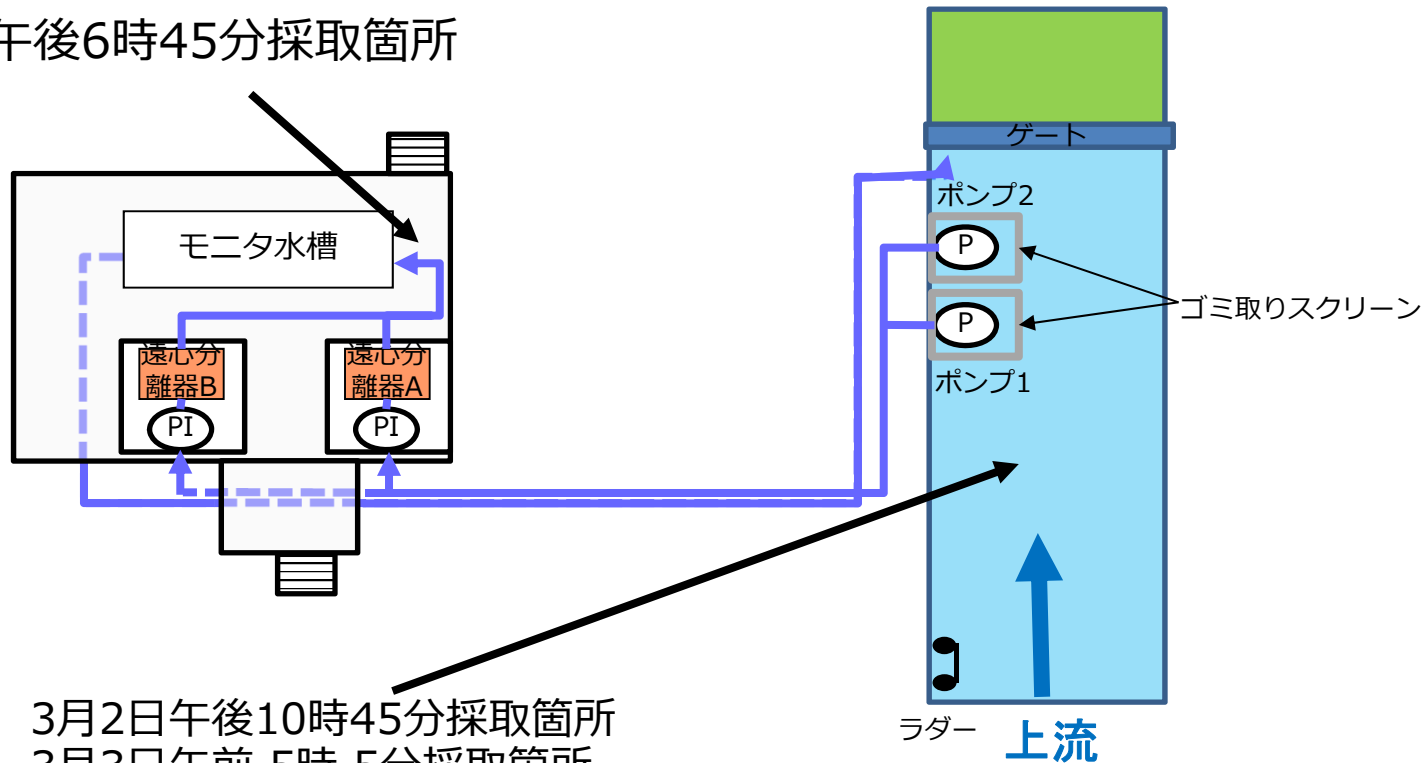
- 3月2日午後6時18分、物揚場排水路に設置している簡易放射線検知器（以下、PSFモニタ）の高警報が発生しました。
- その後PSFモニタ指示値は低下傾向を示し、同日午後9時44分に高警報はクリアしました。また、プラント関連パラメータに異常がないことを確認しております。
- PSFモニタ指示値が低下傾向を示したこと、プラントパラメータに異常がないこと、および分析結果から、汚染水の漏えいはないものと考えておりますが、全ベータが高い値を示していたことから念のため、当該排水路に設置しているゲートを同日午後11時40分に全閉しております。
- 当該排水路に溜まった水の回収を3月3日午前0時28分に開始し、回収した水については、Kタンクエリアの堰内へ移送するとともに、同日午前7時35分に当該排水路近傍の設備のパトロールを完了し、漏えい等の異常がないこと、および当該排水路近傍海水の分析結果が通常の変動範囲内の値であることを確認しております。（以上、3月3日お知らせ済み）
- 全ベータが高い値を示していたことから、当該PSFモニタ近傍の水（3月2日午後6時45分採取分）について、ストロンチウム90の分析を行った結果、350Bq/Lであることを確認しました。
- 当該排水路の水については、その後も継続的に分析しており、本日（3月5日）午前7時50分採取分については、以下であることを確認しました。
 - セシウム134：検出限界値未満（検出限界値0.60Bq/L）
 - セシウム137：0.74Bq/L
 - 全ベータ：検出限界値未満（検出限界値3.3Bq/L）
- 現在念のため、物揚場排水路およびPSFモニタの清掃作業を実施しております。
- 引き続き、PSFモニタ高警報が発生した原因を調査致します。

<参考> サンプルング結果 (続報2で下線部追加)

- 当該PSFモニタ近傍水 (3月2日午後6時45分採取)
セシウム134 : 検出限界値未満 (検出限界値 : 9.5×10^{-1} Bq/L以下)
セシウム137 : 16Bq/L
全ベータ : 890Bq/L
ストロンチウム90 : 350Bq/L (3月4日午後6時30分に確認)
- 当該排水路PSFモニタ上流側水 (3月2日午後10時45分採取)
セシウム134 : 検出限界値未満 (検出限界値 : 7.8×10^{-1} Bq/L以下)
セシウム137 : 4.4Bq/L
全ベータ : 60Bq/L
- 物揚場前海水 (3月2日午後11時20分採取)
セシウム134 : 検出限界値未満 (検出限界値 : 6.5×10^{-1} Bq/L以下)
セシウム137 : 0.64Bq/L
全ベータ : 24Bq/L
- 当該排水路PSFモニタ上流側水 (3月3日午前5時5分採取)
セシウム134 : 検出限界値未満 (検出限界値 : 5.2×10^{-1} Bq/L以下)
セシウム137 : 2.6Bq/L
全ベータ : 23Bq/L
- 当該排水路PSFモニタ上流側水 (3月3日午後0時5分採取)
セシウム134 : 検出限界値未満 (検出限界値 : 6.1×10^{-1} Bq/L以下)
セシウム137 : 2.15Bq/L
全ベータ : 16Bq/L
- 当該排水路PSFモニタ上流側水 (3月3日午後4時55分採取)
セシウム134 : 検出限界値未満 (検出限界値 : 4.6×10^{-1} Bq/L以下)
セシウム137 : 0.83Bq/L
全ベータ : 14Bq/L
- 当該排水路PSFモニタ上流側水 (3月4日午前7時40分採取)
セシウム134 : 検出限界値未満 (検出限界値 : 4.8×10^{-1} Bq/L以下)
セシウム137 : 1.6Bq/L
全ベータ : 9.0Bq/L
- 当該排水路PSFモニタ上流側水 (3月4日午前11時50分採取)
セシウム134 : 検出限界値未満 (検出限界値 : 5.2×10^{-1} Bq/L以下)
セシウム137 : 1.3Bq/L
全ベータ : 5.7Bq/L
- 当該排水路PSFモニタ上流側水 (3月4日午後4時44分採取)
セシウム134 : 検出限界値未満 (検出限界値 : 5.4×10^{-1} Bq/L以下)
セシウム137 : 0.9Bq/L
全ベータ : 11Bq/L
- 当該排水路PSFモニタ上流側水 (3月5日午前7時50分採取)
セシウム134 : 検出限界値未満 (検出限界値 : 6.0×10^{-1} Bq/L以下)
セシウム137 : 0.74Bq/L
全ベータ : 検出限界値未満 (検出限界値 : 3.3Bq/L以下)

<参考> サンプル採取箇所 (続報2で下線部追加)

3月5日午後6時45分採取箇所



3月2日午後10時45分採取箇所
3月3日午前 5時 5分採取箇所
3月3日午後 0時 5分採取箇所
3月3日午後 4時55分採取箇所
3月4日午前 7時40分採取箇所
3月4日午前11時50分採取箇所
3月4日午後 4時44分採取箇所
3月5日午前 7時50分採取箇所

<参考> 時系列（続報2で下線部追加）

3月2日（火）

- 午後 6時18分 物揚場排水路に設置しているPSFモニタの高警報発生(高警報値：1,500Bq/L)
- 午後 6時35分 モニタモニタリングポスト・敷地境界ダストモニタ・構内連続ダストモニタに有意な変動なし
- 午後 6時45分 当該PSFモニタ近傍水のサンプリング実施
- 午後 6時49分 1～4号機および水処理設備プラントパラメータ異常なし
- 午後 9時44分 PSFモニタ高警報復帰
- 午後10時45分 物揚場排水路よりサンプリング実施
- 午後11時20分 物揚場前海水のサンプリング実施
- 午後11時40分 排水路電動ゲート閉止完了

3月3日（水）

- 午前 0時28分 排水路に溜まった水の回収を開始
- 午前 5時 5分 物揚場排水路よりサンプリング実施
- 午前 7時35分 現場を確認した結果、設備からの漏えいはなく、排水路への流入がないことを確認
- 午後 0時 5分 物揚場排水路よりサンプリング実施
- 午後 4時55分 物揚場排水路よりサンプリング実施

3月4日（木）

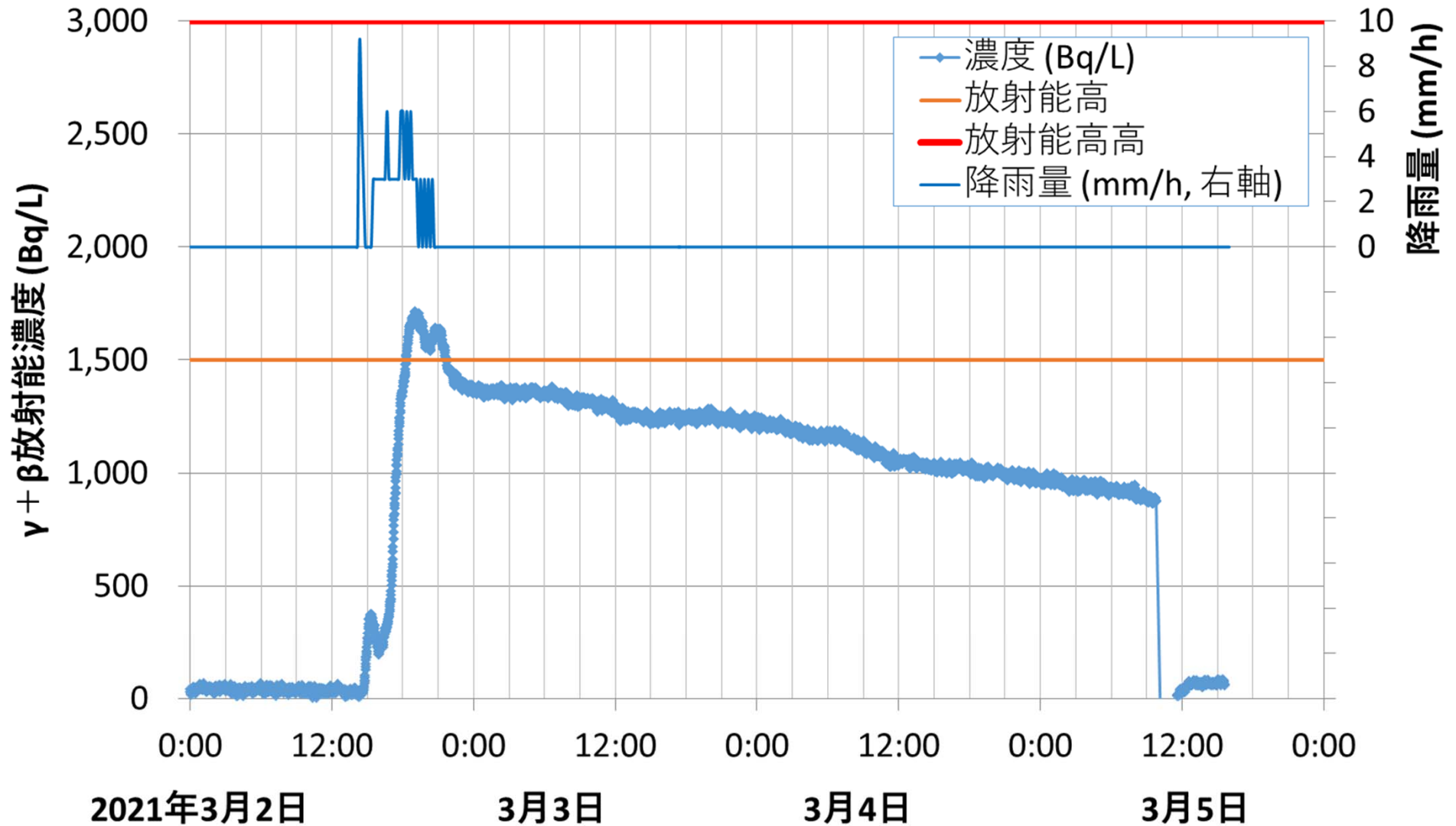
- 午前 7時40分 物揚場排水路よりサンプリング実施
- 午前11時50分 物揚場排水路よりサンプリング実施
- 午後 4時44分 物揚場排水路よりサンプリング実施

3月5日（金）

- 午前 7時50分 物揚場排水路よりサンプリング実施
- 午前10頃～午前11時30分頃 PSFモニタの清掃実施ならびにバックグラウンド値の再設定を実施

＜参考＞物揚場排水路トレンドデータ（続報2で日時更新）

トレンドデータ（物揚場）



<参考> 構内排水路位置図

